

地球温暖化と脱炭素の ファクトフルネス

参加費
無料

令和5年4月15日・16日、札幌市にて「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」が行われました。そこで「気候変動の加速化・激甚化する影響に強い懸念」を表し、パリ協定「1.5℃目標達成」に向け、全産業における「脱炭素化」実施へのコミットメントを再確認しました。

日本においても政府が「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラルの実現を目指す」ことを宣言したことで、地域や企業は脱炭素社会に向けた、より一層の取組みを求められるようになりました。

しかし、脱炭素という前に地球は本当に「気候危機」にあるのか？脱炭素政策による経済的負担はいかなるものなのか？当所「カーボンニュートラル推進委員会」では、キャノングローバル戦略研究所の研究主幹である杉山大志氏をお招きし、あらゆるデータに基づき、温暖化問題とどう向き合うべきなのか、企業が対応すべき戦略等についてご講演頂きます。この機会に是非ご参加ください。



キャノングローバル戦略研究所 研究主幹

杉山 大志氏

キャノングローバル戦略研究所主幹。東京大学理学部物理学科卒業、工学部物理工学修士。温暖化問題及びエネルギー政策を専門とする。国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）、経産省産業構造審議会等の委員を歴任。産経新聞「正論」レギュラー執筆者。著書に「亡国のエコ（ワニブックス）」、「脱炭素は嘘だらけ（産経新聞出版）」等。

日時

令和5年 **10月17日**（火）
13:30～15:00

会場

北海道経済センタービル8階Aホール
（札幌市中央区北1条西2丁目）

定員100名

申込方法

FAXかメール、当所HPまたは
QRコードよりお申込み下さい。



締切

令和5年10月13日（金）

問合せ先 札幌商工会議所
産業部 地域振興・ものづくり課
TEL231-1373 FAX222-5215
E-mail: tiiki@sapporo-cci.or.jp

申込書

会社名			
参加者役職①		参加者氏名①	
参加者役職②		参加者氏名②	
E-mail		当日連絡先	